

「最大より、最高を目指す！」

日々技術革新が進む製造業界の中で、先端加工技術と生産技術の発想の転換をモットーに、お客様との透明なパートナーシップを構築し、お客様の「物造り」にご協力出来る為に受注から納品まで、徹底した社内一貫生産・品質管理体制でお客様のニーズに最高の技術力でご協力させていただきます。

創業以来、社内一貫製作を基本に様々な技術の取得、運用と応用に進んで参りました。

旋盤加工業からスタートした「伊福工作所」を基本に、ワイヤーカット放電加工・型彫放電加工と当時では最新の加工技術を駆使し各種の試作開発部品の製作に取組み、その経緯の中で様々な困難に突き当たりマシニング加工・研削加工技術へと展開してまいりました。

また、「加工技術は測定技術と共に進歩しなければならない」との考えから三次元測定器を始め、様々な測定器を導入致しました。

そうした中、創業者の「工場は手術室」との教えを2000年6月に神戸鉄工団地にて本社工場を移転し、恒温工場を設置し工場の床面と室内の壁面を白を基調として清潔感ある工場とし、実現化致しました。

2004年5月には第二工場も稼働し、『最大より、最高を目指す』を合言葉に、お客様の様々なニーズに対応しお客様のベターチョイスではなくベストチョイスの製品をお届けする体制を整えました。今後ともお客様の信頼に答えるべく邁進して参ります。



伊福精密株式会社
会長 伊福 保

会社方針

- 顧客満足度を最優先への改善
- 会社の健全化、健全な利益を確保出来る体質強化
- 変化への対応力向上とスピードアップ

品質方針

顧客第一主義

製品の必要機能を満足し、かつ顧客満足を第一主義とする。

品質マネジメントシステムの遵守

製品品質に関する全ての者は、品質マネジメントシステムに規定されている事項を遵守し継続的改善をはかる。

品質クレームの撲滅

顧客からの品質クレームはもちろん社内の前後行程からの品質クレームに対しても、その撲滅を目指す。